

学校に盲導犬が来たよ

9月30日、袋井南小学校の4年生99人が視覚障害者の助けになる盲導犬について学びました。

児童たちは、視覚障害者を声で誘導する難しさを実感。「まちで困っている人を見かけた時は、勇気を出して声を掛けたいです」と自分から声を掛けることの大切さを学びました。



みんなで考えよう子育てセンター

9月23日、総合センターで、平成18年4月にオープン予定の「(仮称)袋井市中央子ども・子育てセンター」の設計や運営について市民の皆さんから意見を聞きました。

「乳幼児から児童、保護者、高齢者までが交流する場がほしい」「安全管理には注意してほしい」「単なる遊び場ではなく、親子を育てる場にしてほしい」など様々な意見が寄せられました。今回の意見を参考に、市の子育ての拠点となる施設をつくります。



まちをウォッチング

9月23日、約40人が参加して市民まちづくり塾が行われました。まちの核となる施設を見学したり、松枯れと海岸侵食の現状などを自分たちの目で確認したりしました。月2回程度、ワークショップを行い、これからのまちに何が必要か、協働で何ができるかなどを話し合い、「協働のまちづくり計画」を作っていきます。

